

地方創生と 安全な交差点に！



永井 泰仁
(自民党)

◆ふるさと納税について

問 個人納税者の返礼品に、換金性の高い品の自粛を求めているが、その対応と企業版ふるさと納税制度の概要は。

答 個人寄附の返礼は、現行の返礼品を継続し、魅力ある品等を随時追加する。企業版地方創生応援税制は、地域再生法を改正して創設された。税の軽減は内閣府が認定し、

各自治体が地域再生計画に定めた地方創生事業に寄附した法人に、寄附額の3割控除と損金算入措置の約3割を合わせた約6割が軽減され、対象は国の認定を受けた「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に位置する事業に、寄附した企業名や額が公表される。

◆国道19号九里巾交差点改良
問 市道九里巾2号線の国道接続と野村大門線の雨水排水先は。

答 交差点の南側約50m付近の東側で国道に接続する。雨水排水は、交差点改良工事に合わせて、未施工区間の

約180mを整備し、田川左岸3-1号雨水幹線に接続する。

◆障害者差別解消法

問 本年4月の法施行により行政機関は、合理的配慮の提供が、民間企業は、努力義務が課せられたが、「職員対応要領」を策定する考えは。

答 同法第7条に規定される「行政機関等における障害を理由とする差別的禁止」に、適切に対応するため、職員研修会を実施する。「職員対応要領」は、年度中期に作成する。民間企業については、庁内関係部課と連携し、法の趣旨を周知していく。



国道19号 九里巾交差点

市民の暮らしを守り 願いを実現する市政へ



柴田 博
(日本共産党)

◆安倍政権の3年半について

問 安倍政権のもとで国民の暮らしはよくなったか。アベノミクスが破たんし、日本経済と国民生活を深刻な危機に陥れているのではないか。また、消費税増税が再延期されたが、約束していた社会保障の充実とは別の財源を用意して実施すべきではないか。市長の考えはどうか。

答 安倍首相は、アベノミクスの成果は上がっているがまだ地方には及んでいないと言っている。社会保障の充実、やる気があるかないかの問題と考える。

◆給食費無料化について
問 子育て世代に選ばれる塩尻市となるための少子化対策、子育て支援として、給食費無料化や一部補助の取り組みを実施すべきだがどうか。

答 もし実施するとすれば、就学援助での給食費補助率の引き上げを先にしたい。
◆国保の県単位化と一般会計からの繰り入れについて

問 県単位化されても、高すぎる国保税を必要以上に高くないための有効な手段として、一般会計からの繰り入れを継続することが必要と考える。市の考えはどうか。

答 県から具体的な話はまだないため、現時点では何とも言えない。

◆災害時の避難施設について
問 災害が発生した時の避難施設として、吉田西防災コミュニティセンターのような施設を少しずつでも整備する必要があると考えるがどうか。
答 指定避難所のために新たな施設をつくる方針はない。



吉田西防災コミュニティセンター